

報告事項 キ

平成25年度全国学力・学習状況調査の実施について

平成25年度全国学力・学習状況調査の実施について、別紙のとおり報告します。

平成25年3月16日

鳥取県教育委員会教育長 横 濱 純 一

# 平成25年度全国学力・学習状況調査の実施について

平成25年3月16日  
小 中 学 校 課

## 1 調査の目的

- ◇義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- ◇そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。
- ◇学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。

## 2 調査実施日

- ◇平成25年4月24日（水）

## 3 調査対象

- ◇小学校 第6学年、中学校 第3学年

## 4 調査内容

- (1) 教科に関する調査（国語、算数・数学）
  - ・主として「知識」に関する問題
  - ・主として「活用」に関する問題
- (2) 生活習慣や学習環境等に関する質問紙調査
  - ・児童生徒に対する調査
  - ・学校に対する調査

## 5 調査方式

- 全数（悉皆）調査方式で実施（参照：別添資料1）  
→実施学校数等は別添資料2のとおり

## 6 追加調査（参照：別添資料3）

- ◇経年変化分析調査（抽出調査：全国で小学校220校、中学校240校）
  - ・目 的：国全体の学力の状況について、経年の変化を把握・分析し、今後の教育施策の検証・改善に役立てる
  - ・調査対象：小学校 第6学年、中学校 第3学年
  - ・調査実施日：平成25年5月13日（月）から6月28日（金）の期間中
  - ・調査内容：教科に関する調査（国語、算数・数学のうち1教科+質問紙）
- ◇保護者に対する調査（抽出調査：全国で小学校430校、中学校414校）
  - ・目 的：家庭状況と児童生徒の学力等の関係について分析するため
  - ・調査対象：平成25年度全国学力・学習状況調査を受けた児童生徒の保護者
  - ・調査実施日：平成25年4月末（4月24日以降）～
  - ・調査内容：児童生徒の家庭における状況、保護者の教育に関する考え方等

#### ◇教育委員会に対する調査

- ・ 目的：国の教育施策の検証や教育委員会における効果のある教育施策の把握・分析を行うため
- ・ 調査対象：全都道府県・市町村教育委員会
- ・ 調査実施日：平成25年4月末（4月24日以降）～
- ・ 調査内容：教育施策の実施状況等

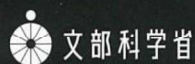
#### 7 その他(参考)

##### <平成24年度>

- ・ 調査日：平成24年4月17日（火）
- ・ 抽出方式調査で実施
- ・ 教科に関する調査は、国語、算数・数学に加え、理科を追加

##### <平成26年度>

- ・ 調査日：平成26年4月22日（火）を予定
- ・ 全数（悉皆）調査方式で実施予定



# 平成25年度 全国学力・学習状況調査 (きめ細かい調査)

本調査は、文部科学省が、学校の設置管理者等（教育委員会、学校法人等）の協力を得て実施するものです。

## ❖ 本体調査 (全数調査) 調査実施日：4月24日 (水)

- 調査の目的**
- ◇義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る
  - ◇そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する
  - ◇学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる

### 調査対象

国・公・私立学校の小学校第6学年、中学校第3学年 原則として全児童生徒

### 調査内容

#### ①教科に関する調査 (国語, 算数・数学)

主として「知識」に関する問題(A)	主として「活用」に関する問題(B)
<ul style="list-style-type: none"> <li>・身に付けておかなければ後の学年等の学習内容に影響を及ぼす内容</li> <li>・実生活において不可欠であり、常に活用できるようになっていることが望ましい知識・技能</li> </ul> <p style="text-align: right;">など</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・知識・技能等を実生活の様々な場面に活用する力</li> <li>・様々な課題解決のための構想を立て、実践し、評価・改善する力</li> </ul> <p style="text-align: right;">など</p>

#### ②生活習慣や学習環境等に関する質問紙調査

児童生徒に対する調査(※)	学校に対する調査
学習意欲, 学習方法, 学習環境, 生活の諸側面等に関する調査 (例) 国語の勉強は好きですか、授業の内容はどの程度分かりますか、一日にテレビを見る時間、読書時間、勉強時間の状況 など	指導方法に関する取組や人的・物的な教育条件の整備の状況等に関する調査 (例) 学力向上や学習の定着に向けた取組、習熟度別少人数指導、教育の情報化、教員研修、家庭・地域との連携の状況 など

※ 25年度調査は、きめ細かい把握・分析ができるよう複数化(3冊子)して実施。

### 時間割

◎小学校 (児童質問紙は、3時限目終了後以降に、各学校の状況に応じて実施。)

1時限目 (45分)	2時限目 (45分)	3時限目 (45分)	
国語A (20分), 算数A (20分)	国語B (40分)	算数B (40分)	児童質問紙 (20分程度)

◎中学校 (生徒質問紙は、4時限目終了後以降に、各学校の状況に応じて実施。)

1時限目 (50分)	2時限目 (50分)	3時限目 (50分)	4時限目 (50分)	
国語A (45分)	国語B (45分)	数学A (45分)	数学B (45分)	生徒質問紙 (20分程度)

## 平成 25 年度全国学力・学習状況調査の実施予定について

平成 25 年 4 月 24 日に実施される平成 25 年度全国学力・学習状況調査（全数調査）の鳥取県内公立学校の実施予定校数と児童生徒数です。※公立学校のみ

### 【学校数】

	調査対象校	実施予定校	実施率
小学校(6年)	133校	133校	100%
中学校(3年)	61校	61校	100%
特別支援学校	4校	4校	100%
合 計	198校	198校	100%

### 【児童生徒数】

	参加人数
小学校(6年)	約5200
中学校(3年)	約5100
合 計	約10300

(人)

## 追加調査

## ❖ 経年変化分析調査 (抽出調査)

- ◇国全体の学力の状況について、経年の変化を把握・分析し、今後の教育施策の検証・改善に役立てる。

## 調査対象

無作為に抽出された国・公・私立学校の小学校第6学年、中学校第3学年

全国で小学校200校程度、中学校250校程度を無作為に抽出  
(全国で平均正答率が95%の確率で誤差2.5%以内となるよう抽出率を設定)

## 調査実施日

平成25年5月13日(月)から6月28日(金)の期間中、  
調査の対象となった学校が実施可能な日時

## 調査内容

## ①教科に関する調査(国語、算数・数学)

- ・各学校はいずれか1教科・1冊子を1単位時間(小学校40分、中学校45分)で実施
- ・主として「知識」に関する問題と、主として「活用」に関する問題で構成

## ②教科に関する調査の問題に関わる質問紙調査(児童生徒対象)(5分程度)

※調査問題等は原則非公開

## ❖ 保護者に対する調査 (抽出調査)

- ◇家庭状況と児童生徒の学力等の関係について分析するために、児童生徒の家庭における状況、保護者の教育に関する考え方等に関する調査を実施する。

## 調査対象

無作為に抽出された公立学校において、本体調査を受けた児童生徒の保護者

全国で小学校450校程度、中学校400校程度を無作為に抽出  
(地域規模別に結果が95%の確率で誤差2.5%以内となるよう抽出率を設定)

## 調査実施日

平成25年4月末(本体調査実施日以降)～

## ❖ 教育委員会に対する調査

- ◇国の教育施策の検証や、教育委員会における効果のある教育施策の把握・分析を行うため、各教育委員会に対し、教育施策の実施状況等に関する調査を実施する。

## 調査対象

全都道府県教育委員会・市町村教育委員会

## 調査実施日

平成25年4月末(本体調査実施日以降)～

## 平成25年度全国学力・学習状況調査の参加学校数等について

## ◆本体調査

国・公・私立学校 ◆参加=30,978校

	参加校数(A)	調査対象者の 在籍する学校総数(B)	参加率 (A/B)	(参考)平成21年 度調査の参加率
小学校	20,651校	20,764校	99.5%	99.4%
中学校	10,327校	10,715校	96.4%	96.5%
合計	30,978校	31,479校	98.4%	98.5%

※約114万9千人の小学校6年生、約113万6千人の中学校3年生が参加

(内訳)

国立学校 ◆参加=157校

	参加校数(A)	調査対象者の 在籍する学校総数(B)	参加率(A/B)	(参考)平成21年 度調査の参加率
小学校	76校	76校	100%	100%
中学校	81校	81校	100%	100%
合計	157校	157校	100%	100%

公立学校 ◆参加=30,366校

	参加校数(A)	調査対象者の 在籍する学校総数(B)	参加率(A/B)	(参考)平成21年 度調査の参加率
小学校	20,476校	20,476校	100%	99.9%
中学校	9,890校	9,890校	100%	99.9%
合計	30,366校	30,366校	100%	99.9%

私立学校 ◆参加=455校

	参加校数(A)	調査対象者の 在籍する学校総数(B)	参加率(A/B)	(参考)平成21年 度調査の参加率
小学校	99校	212校	46.7%	44.7%
中学校	356校	744校	47.8%	47.7%
合計	455校	956校	47.6%	47.1%

※学校数・児童生徒数は、平成25年2月26日時点のものであり、調査当日までの児童生徒の転出入等により、増減する可能性がある。

※本体調査は4月24日(水)に一斉実施だが、5月10日(金)まで後日実施が可能。

※平成21年度調査の参加率は最終的な実績。

## ◆経年変化分析調査

(内訳)

・小学校	220校	(1.1%)
・中学校	240校	(2.2%)

抽出学校数  
**460校** (抽出率)

※対象は国・公・私立学校

## ◆保護者に対する調査

(内訳)

・小学校	430校	(2.1%)
・中学校	414校	(4.2%)

抽出学校数  
**844校** (抽出率)

※対象は公立学校